

乳幼児・児童を含む親子と学生による 環境体験学習活動実践と持続可能な社会の 担い手を支える人材育成の効果測定の取り組み

〒808-0135
福岡県北九州市若松区ひびきの1-7 北九州市立大学
ひびきのキャンパス留学生会館1F北
あそび工房ひびきのフリースペース9
電話:070-5495-6543
E-mail:asobo@asobitomanabi.org
http://asobitomanabi.org



はじめる助成

1年目

実践



ちびっこ探検隊、自然の中で元氣いっぱい

イベントの延べ参加者数 **447人**

活動開催数 **15回**

今年度計画の達成度 **100%**

活動の全体目標に対する達成度 **100%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

野外での活動のため、
荒天等でプログラム調整
を行った。冬はインフルエ
ンザの流行で、多数の当日
キャンセルがでた。

■ 工夫した点

多くの人に活動しても
らうため、HPで活動の告
知から申込みまでできる
ようにした。近隣にはポス
ティングした。



課題

従来自然豊かな地域であったが、開発のため日常的に接することができる自然が無くなり、自然の中で活動する機会、異年齢集団で活動の機会は、とても少なくなっている。

目標

親子で身近な自然体験活動、環境学習活動を行うことで、子どもを持つ家庭の暮らしのあり方、コミュニティのあり方そのものを、持続可能なスタイルへと導きたい。

活動内容と成果

●0～3歳児中心の親子対象に5回、身近な自然地やパーク内でのさんぽ、あそびの会活動を、季節に合わせて実施。●幼稚園児、学童児中心の親子対象に9回、身近な自然地やパーク内で散歩をしながら、在来種や外来植物の

観察を行い、清掃活動や選択的防除も実施。●環境遠足1回。環境ミュージアム、いのちのたび博物館、東田緑地公園で自然散策を行った。●子ども達が自然にふれあい、自然環境を守る事、地球環境全体に対して親子で高い関心を持った。大学生も活動に参加し、互いに学ぶ機会が生まれた。



今後の展望

四季を通じた身近な自然の中での活動を継続し、子ども達は成長し、自然に愛着を持ち、持続可能な社会の担い手、生活者となることを目指す。活動広報と意識調査を拡大充実し、社会全体の課題意識を高めていきたい。